

レイモンドみらい園 第三者評価調査報告書 【共通評価基準】

I 福祉サービスの基本方針と組織

I-1 理念・基本方針

I-1-(1) 理念、基本方針が確立・周知されている		自己評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点(該当する場合は□にチェック)
1	① 理念、基本方針が明文化され周知が図られている。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア 理念、基本方針が文書(事業計画等の法人(保育所)内の文書や広報誌、パンフレット、ホームページ等)に記載されている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ 理念は、法人(保育所)が実施する保育の内容や特性を踏まえた法人(保育所)の使命や目指す方向、考え方を読み取ることができる。
	法人本部で統一された理念・方針は、本部ホームページに、みらい園の理念、基本方針はみらい園のホームページに記載している。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 基本方針は、法人の理念との整合性が確保されているとともに、職員の行動規範となるよう具体的な内容となっている。
	入園のしおり・重要事項説明書に保育の理念・方針・目標を文章化し、新入園児の保護者には説明している。		<input checked="" type="checkbox"/>	エ 理念や基本方針は、会議や研修会での説明、会議での協議等をもって、職員への周知が図られている。
	職員会議では4月と9月には園長からその徹底と周知確認を行っている。保護者会はないが、保護者の皆さんには機会あるごとに理念・基本方針。目標を説明している。		<input checked="" type="checkbox"/>	オ 理念や基本方針は、わかりやすく説明した資料を作成するなどの工夫がなされ、保護者等への周知が図られている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	カ 理念や基本方針の周知状況を確認し、継続的な取組を行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	キ 理念や基本方針を保護者会等で資料をもとに説明している。(保育所)

I-2 経営状況の把握

I-2-(1) 経営環境の変化等に適切に対応している。		自己評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点(該当する場合は□にチェック)
2	① 事業経営をとりまく環境と経営状況が的確に把握・分析されている。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア 社会福祉事業全体の動向について、具体的に把握し分析している。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ 地域の各種福祉計画の策定動向と内容を把握し分析している。
	伝統的な毎月の園長会議で、それぞれの状況を説明し共有している。社会福祉協議会とも連携し情報交換を行っている。高齢化社会に入っている中では、5年後の園児確保のためのグループ力を発揮するよう鼓舞している。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 子どもの数・利用者(子ども・保護者)像等、保育のニーズ、潜在的利用者に関するデータを収集するなど、法人(保育所)が位置する地域での特徴・変化等の経営環境や課題を把握し分析している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ 定期的に保育のコスト分析や保育所利用者の推移、利用率等の分析を行っている。
3	② 経営課題を明確にし、具体的な取り組みを進めている。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア 経営環境や保育の内容、組織体制や設備の整備、職員体制、人材育成、財務状況等の現状分析にもとづき、具体的な課題や問題点を明らかにしている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ 経営状況や改善すべき課題について、役員(理事・監事等)間での共有がなされている。
	目標カードによる個人評価と連動させて現状の経営課題把握をしている。本部役員とも連携し、年次計画に組みこんで課題解決に努めている。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 経営状況や改善すべき課題について、職員に周知している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ 経営課題の解決・改善に向けて具体的な取組が進められている。

I-3 事業計画の策定

I-3-(1) 中・長期的なビジョンと計画が明確にされている。		自己評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点(該当する場合は□にチェック)
4	① 中・長期的なビジョンを明確にした計画が策定されている。	c	<input type="checkbox"/>	ア 中・長期計画において、理念や基本方針の実現に向けた目標(ビジョン)を明確にしている。
	判断した理由・特記事項等		<input type="checkbox"/>	イ 中・長期計画は、経営課題や問題点の解決・改善に向けた具体的な内容になっている。
	中・長期計画は作成していない。経営環境把握・分析を基に3~5年の計画を作成し文書化することを期待したい。保育の質向上を原点にして、少子高齢化にあっても5年後の園児獲得が可能となるよう中長期ビジョンを策定を期待したい。		<input type="checkbox"/>	ウ 中・長期計画は、数値目標や具体的な成果等を設定することなどにより、実施状況の評価を行える内容となっている。
			<input type="checkbox"/>	エ 中・長期計画は必要に応じて見直しを行っている。
5	② 中・長期計画を踏まえた単年度の計画が策定されている。	c	<input type="checkbox"/>	ア 単年度の計画には、中・長期計画の内容を反映した単年度における事業内容が具体的に示されている。
	判断した理由・特記事項等		<input type="checkbox"/>	イ 単年度の事業計画は、実行可能な具体的な内容となっている。
	中・長期計画とは関係なく、本年度計画は、前年度計画を評価・見直しを行い、次年度計画につなげている。中心課題は13の保育の中でBig3を中心に保育の質向上による5年後の園児確保が目標となる様前進しようとしている。		<input type="checkbox"/>	ウ 単年度の事業計画は、単なる「行事計画」になっていない。
			<input type="checkbox"/>	エ 単年度の事業計画は、数値目標や具体的な成果等を設定することなどにより、実施状況の評価を行える内容となっている。
I-3-(2) 事業計画が適切に策定されている。		自己評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点(該当する場合は□にチェック)
6	① 事業計画の策定と実施状況の把握や評価・見直しが組織的に行われ、職員が理解している。	b	<input type="checkbox"/>	ア 事業計画が、職員等の参画や意見の集約・反映のもとで策定されている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ 計画期間中において、事業計画の実施状況が、あらかじめ定められた時期、手順にもとづいて把握されている。
	単年度事業計画は、園長・主任・副主任で作成し、中間で見直しや年度末見直しでは全職員が参加し確認・評価を行い、次年度計画につなげている。各課題については、職員会議で目標達成に向けてのコメントを職員に出している。職員の負担軽減のため園長、主任・副主任で作成しているが、主要課題の把握には、職員のアンケートや意見を把握して作成している。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 事業計画が、あらかじめ定められた時期、手順にもとづいて評価されている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ 評価の結果にもとづいて事業計画の見直しを行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ 事業計画が、職員に周知(会議や研修会における説明等)されており、理解を促すための取組を行っている。

7	② 事業計画は、保護者等に周知され、理解を促している。	c	<input type="checkbox"/>	ア	事業計画の主な内容が、保護者等に周知(配布、掲示、説明等)されている。
	判断した理由・特記事項等		<input type="checkbox"/>	イ	事業計画の主な内容を保護者会等で説明している。
	保護者会が無く、保護者に対しては、全員集まることはコロナ禍でできているので行っていない。各事業の説明は当該月の園だよりで案内している。		<input type="checkbox"/>	ウ	事業計画の主な内容を分かりやすく説明した資料を作成するなどの方法によって、保護者等がより理解しやすい工夫を行っている。
			<input type="checkbox"/>	エ	事業計画については、保護者等の参加を促す観点から周知、説明の工夫を行っている。

I-4 福祉サービスの質の向上への組織的・計画的な取組

I-4-(1) 質の向上に向けた取組が組織的・計画的に行われている。		自己評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>		評価の着眼点(該当する場合は□にチェック)
8	① 保育の質の向上に向けた取組が組織的に行われ、機能している。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	組織的にPDCAサイクルにもとづく保育の質の向上に関する取組を実施している。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ	保育の内容について組織的に評価(C:Check)を行う体制が整備されている。
	職員会議での園長発言は、常に保育の質向上について、色々な視点から周知徹底を図っている。個人のみならずグループ力が問われているとして、連携プレーにも配慮する指導している。設立4年目に第三者評価受審を決め実施している。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	定められた評価基準にもとづいて、年に1回以上自己評価を行うとともに、第三者評価等を定期的に受審している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ	評価結果を分析・検討する場が、組織として位置づけられ実行されている。
9	② 評価結果にもとづく保育所として取組むべき課題を明確にし、計画的な改善策を実施している。	b	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	評価結果を分析した結果やそれにもとづく課題が文書化されている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ	職員間で課題の共有化が図られている。
	自己評価、家族アンケート等で得られた評価結果は、即刻可能なものは実施し、それ以外は次年度計画につなげている。即刻実施できるものは日案、週案等職員主導で実施できるが、それ以上の課題については、園長、主任主導で行っている。改善策を実施する場合、職員の参画を得ておけば、皆での評価に繋がってゆくので、前進を期待したい。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	評価結果から明確になった課題について、職員の参画のもとで改善策や改善計画を策定する仕組みがある。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ	評価結果にもとづく改善の取組を計画的に行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ	改善策や改善の実施状況の評価を実施するとともに、必要に応じて改善計画の見直しを行っている。

II 組織の運営管理

II-1 管理者の責任とリーダーシップ

II-1-(1) 管理者の責任が明確にされている。		自己評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>		評価の着眼点(該当する場合は□にチェック)
10	① 施設長は、自らの役割と責任を職員に対して表明し理解を図っている。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	施設長は、自らの保育所の経営・管理に関する方針と取組を明確にしている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ	施設長は、自らの役割と責任について、保育所内の広報誌等に掲載し表明している。
	園長は、園だよりや行事等にその方針と取り組みを話している。不在時の権限委任を主任に委託し、就業規則で権利義務を明確にしている。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	施設長は、自らの役割と責任を含む職務分掌等について、文書化するとともに、会議や研修において表明し周知が図られている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ	平常時のみならず、有事(災害、事故等)における施設長の役割と責任について、不在時の権限委任等を含め明確化されている。
11	② 遵守すべき法令等を正しく理解するための取組を行っている。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	施設長は、遵守すべき法令等を十分に理解しており、利害関係者(取引事業者、行政関係者等)との適正な関係を保持している。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ	施設長は、法令遵守の観点での経営に関する研修や勉強会に参加している。
	本部園長研修や施設長研修に参加し、得られた参考情報は会議などで職員に周知している。園長会での確認等も常に報告している。法令・通達や規則等の変更時には、職員会議で周知徹底している。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	施設長は、環境への配慮等も含む幅広い分野について遵守すべき法令等を把握し、取組を行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ	施設長は、職員に対して遵守すべき法令等を周知し、また遵守するための具体的な取組を行っている。
II-1-(2) 管理者のリーダーシップが発揮されている。		自己評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>		評価の着眼点(該当する場合は□にチェック)
12	① 保育の質の向上に意欲をもちその取組に指導力を発揮している。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	施設長は、保育の質の現状について定期的、継続的に評価・分析を行っている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ	施設長は、保育の質に関する課題を把握し、改善のための具体的な取組を明示して指導力を発揮している。
	年間・月間・週日案指導計画を通して主任と共に保育の現状把握と指導に努めている。職員の教育・研修の充実を最重要視して運営している。全職員の目標カード面談を年4回行う中で、具体的な指導や支援を行い、遺憾なく指導力を発揮している。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	施設長は、保育の質の向上について組織内に具体的な体制を構築し、自らもその活動に積極的に参画している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ	施設長は、保育の質の向上について、職員の意見を反映するための具体的な取組を行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ	施設長は、保育の質の向上について、職員の教育・研修の充実を図っている。
13	② 経営の改善や業務の実行性を高める取組に指導力を発揮している。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	施設長は、経営の改善や業務の実効性の向上に向けて、人事、労務、財務等を踏まえ分析を行っている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ	施設長は、組織の理念や基本方針の実現に向けて、人員配置、職員の働きやすい環境整備等、具体的に取り組んでいる。
	本年度事業計画書を作成し、施設の課題を「つながる保育・保育室内の清潔、清掃・経費削減」とし、目標と重点取組内容を定め、中間見直しを行っている。職員に対して職員会議や個別面談を利用し進捗状況を確認し支援している。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	施設長は、経営の改善や業務の実効性の向上に向けて、組織内に同様の意識を形成するための取組を行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ	施設長は、経営の改善や業務の実効性を高めるために組織内に具体的な体制を構築し、自らもその活動に積極的に参画している。

II-2 福祉人材の確保・育成

II-2-(1) 福祉人材の確保・育成計画、人事管理の体制が整備されている。		自己評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点(該当する場合は□にチェック)
14	① 必要な福祉人材の確保・定着等に関する具体的な計画が確立し、取組が実施されている。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア 必要な福祉人材や人員体制に関する基本的な考え方や、福祉人材の確保と育成に関する方針が確立している。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ 保育の提供に関わる専門職の配置、活用等、必要な福祉人材や人員体制について具体的な計画がある。
	人材確保に関しては情報を得るためのアンテナを張り、ハローワークの利用、職員からの紹介、結婚等で辞職した職員や実習生へのアプローチ等人材の確保に努めている。法人本部職員紹介制度により今年度は2名の配分を享受した。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 計画にもとづいた人材の確保や育成が実施されている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ 法人(保育所)として、効果的な福祉人材確保(採用活動等)を実施している。
15	② 総合的な人事管理が行われている。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア 法人(保育所)の理念・基本方針にもとづき「期待する職員像等」を明確にしている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ 人事基準(採用、配置、異動、昇進・昇格等に関する基準)が明確に定められ、職員等に周知されている。
	処遇改善への提案を数多く実施している。レモン会のカラーとして1級~2級、2級~3級への昇級制がある。指導計画に沿った内容の目標カードを作成し、二項目を選びAA120%~B90%の評価で、4期連続Aを獲得すれば1級から2級にあがっていく制度がある。定期昇給の他に日祝日の手当や目標カードの成果の手当てなど、保育士の給料の低さから手当など処遇改善に努めている。職員が作成した目標カードに基づき職務の成果を評価している。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 一定の人事基準にもとづき、職員の専門性や職務遂行能力、職務に関する成果や貢献度等を評価している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ 職員処遇の水準について、処遇改善の必要性等を評価・分析するための取組を行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ 把握した職員の意向・意見や評価・分析等にもとづき、改善策を検討・実施している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	カ 職員が、自ら将来の姿を描くことができるような総合的な仕組みづくりができています。
II-2-(2) 職員の就業状況に配慮がなされている。		自己評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点(該当する場合は□にチェック)
16	① 職員の就業状況や意向を把握し、働きやすい職場づくりに取組んでいる。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア 職員の就業状況や意向の把握等にもとづく労務管理に関する責任体制を明確にしている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ 職員の有給休暇の取得状況や時間外労働のデータを定期的に確認するなど、職員の就業状況を把握している。
	環境の整備・有給休暇がとりやすい環境づくりの中で、本部に対して提案の継続を常に実行し、職員の安定を図っている。コロナ禍の中で、キャリアアップ研修などが中止になり、後半にまとめて入ってくると取得が難しい日も出てくるが、日常の中では、休暇を取ることは園長の指揮下で全体の理解があり働き易い職場となっている。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 職員の心身の健康と安全の確保に努め、その内容を職員に周知している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ 定期的に職員との個別面談の機会を設ける、職員の悩み相談窓口を組織内に設置するなど、職員が相談しやすいような組織内の工夫をしている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ 職員の希望の聴取等をもとに、総合的な福利厚生を実施している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	カ ワーク・ライフ・バランスに配慮した取組を行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	キ 改善策については、福祉人材や人員体制に関する具体的な計画に反映し実行している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	ク 福祉人材の確保、定着の観点から、組織の魅力を高める取組や働きやすい職場づくりに関する取組を行っている。
II-2-(3) 職員の質の向上に向けた体制が		自己評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点(該当する場合は□にチェック)
17	① 職員一人ひとりの育成に向けた取組を行っている。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア 組織として「期待する職員像」を明確にし、職員一人ひとりの目標管理のための仕組みが構築されている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ 個別面接を行う等保育所の目標や方針を徹底し、コミュニケーションのもとで職員一人ひとりの目標が設定されている。
	目標カードの活用・フィードバックの実施・年4回の面談実施を全職員にしているが、日頃の悩みや相談は主任が受け留めて必要なことは園長に報告・連絡を迅速にし、対応策を立てている。主任が受け留められる時には受け留め、園の要としての働きがあり、職員一人一人が安心して目標達成に向けて頑張れる様日頃から保育意識及びスキルの向上に努めている。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 職員一人ひとりの目標の設定は、目標項目、目標水準、目標期限が明確にされた適切なものとなっている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ 職員一人ひとりが設定した目標について、中間面接を行うなど、適切に進捗状況の確認が行われている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ 職員一人ひとりが設定した目標について、年度当初・年度末(期末)面接を行うなど、目標達成度の確認を行っている。
18	② 職員の教育・研修に関する基本方針や計画が策定され、教育・研修が実施されている。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア 保育所が目指す保育を実施するために、基本方針や計画の中に、「期待する職員像」を明示している。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ 現在実施している保育の内容や目標を踏まえて、基本方針や計画の中に、保育所が職員に必要なとされる専門技術や専門資格を明示している。
	研修計画・キャリアアップに関しても積極的に参加する事をモットーにして、運営体制を構築するよう努めている。既定の研修計画のみならず、特別研修が発表され、参加希望者が出た際には、関係職員の協力を得て参加できるよう対応するのを常としている。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 策定された教育・研修計画にもとづき、教育・研修が実施されている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ 定期的に計画の評価と見直しを行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ 定期的に研修内容やカリキュラムの評価と見直しを行っている。
19	③ 職員一人ひとりの教育・研修の機会が確保されている。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア 個別の職員の知識、技術水準、専門資格の取得状況等を把握している。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ 新任職員をはじめ職員の経験や習熟度に配慮した個別的なOJTが適切に行われている。
	本部の階層別研修・リーダー研修・インストラクター研修・マネージャー研修などの個々に応じた研修への参加を心がけ、実施後は、研修報告に纏めている。教育研修を通して職員の保育技量の向上と標準化に努めている。外部研修の情報提供をし、積極的に参加するのを常としている。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 階層別研修、職種別研修、テーマ別研修等の機会を確保し、職員の職務や必要とする知識・技術水準に応じた教育・研修を実施している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ 外部研修に関する情報提供を適切に行うとともに、参加を勧奨している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ 職員一人ひとりが、教育・研修の場に参加できるよう配慮している。

II-2-(4) 実習生等の福祉サービスに関わる専門職の研修・育成が適切に行われている。		自己評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点(該当する場合は□にチェック)
20	① 実習生等の保育に関する専門職の研修・育成について体制を整備し、積極的な取組をしている。	b	<input checked="" type="checkbox"/>	ア 実習生等の保育に関する専門職の研修・育成に関する基本姿勢を明文化している。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ 実習生等の保育に関する専門職の研修・育成についてのマニュアルが整備されている。
	本分野については、法人本部で「保育・教育実習受け入れプログラム、実りある実習受け入れを進めるために」を作成している。当保育園もこれに従って実習生の希望があれば、受け入れを積極的にやっているが、今年度は申し入れがまだない状態である。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 専門職種の特性に配慮したプログラムを用意している。
			<input type="checkbox"/>	エ 指導者に対する研修を実施している。
			<input type="checkbox"/>	オ 実習生については、学校側と、実習内容について連携してプログラムを整備するとともに、実習期間中においても継続的な連携を維持していくための工夫を行っている。

II-3 運営の透明性の確保

II-3-(1) 運営の透明性を確保するための取組が行われている。		自己評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点(該当する場合は□にチェック)
21	① 運営の透明性を確保するための情報公開が行われている。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア ホームページ等の活用により、法人、保育所の理念や基本方針、保育の内容、事業計画、事業報告、予算、決算情報が適切に公開されている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ 保育所における地域の福祉向上のための取組の実施状況、第三者評価の受審、苦情・相談の体制や内容について公表している。
	ホームページ・フェイスブック等での公開の実施。法人本部ホームページでは、保育所の理念・基本方針をはじめ決算報告や現況報告まで、関連情報を公開している。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 第三者評価の受審結果、苦情・相談の体制や内容にもづく改善・対応の状況について公表している。
	本園も設立4年目を迎えているが、第三者評価を受審し、公表をすることで、本園のサービスの質向上に向かう取組を明確にできるように努めている。		<input checked="" type="checkbox"/>	エ 法人(保育所)の理念、基本方針やビジョン等について、社会・地域に対して明示・説明し、法人(保育所)の存在意義や役割を明確にするように努めている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ 地域へ向けて、理念や基本方針、事業所で行っている活動等を説明した印刷物や広報誌等を配布している。
22	② 公正かつ透明性の高い適正な経営・運営のための取組が行われている。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア 保育所における事務、経理、取引等に関するルールが明確にされ、職員等に周知している。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ 保育所における事務、経理、取引等に関する職務分掌と権限・責任が明確にされ、職員等に周知している。
	内部監査チェックリストの活用と改善に努めている。行政の指導監査に関しても大きな指導を受けていない。園長の担当分野であり、本部作成の経理規定により、この基準で進め内部監査・外部監査で総てチェックを受け、その結果を事業計画に組み込んでいる。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 保育所における事務、経理、取引等について、必要に応じて外部の専門家に相談し、助言を得ている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ 保育所における事務、経理、取引等について内部監査を実施するなど、定期的に確認されている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ 外部監査の活用等により、事業、財務に関する外部の専門家によるチェックを行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	カ 外部監査の結果や公認会計士等による指導や指摘事項にもとづいて、経営改善を実施している。

II-4 地域との交流、地域貢献

II-4-(1) 地域との関係が適切に確保されている。		自己評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点(該当する場合は□にチェック)
23	① 子どもと地域との交流を広げるための取組を行っている。	b	<input checked="" type="checkbox"/>	ア 地域との関わり方について基本的な考え方を文書化している。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ 活用できる社会資源や地域の情報を収集し、掲示板の利用等で保護者に提供している。
	さんさん広場の設定、地域よりの参加、園庭解放。老人ホームなど年間計画に上げ定期的に訪問し、地域高齢者と触れ合う機会を得てきたが、いずれもコロナ禍のため中止になっている。収束後には再開を出来るよう準備体制は出来ている。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 子どもの個別状況に配慮しつつ地域の行事や活動に参加する際、職員やボランティアが支援を行う体制が整っている。
			<input type="checkbox"/>	エ 保育所や子どもへの理解を得るために、地域の人々と子どもとの交流の機会を定期的に設けるなどの取組を行っている。
			<input type="checkbox"/>	オ 個々の子ども・保護者のニーズに応じて、地域における社会資源を利用するよう推奨している。
24	② ボランティア等の受入れに対する基本姿勢を明確にし体制を確立している。	b	<input checked="" type="checkbox"/>	ア ボランティア受入れに関する基本姿勢を明文化している。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ 地域の学校教育等への協力について基本姿勢を明文化している。
	地域中学生、高校生の職場体験受け入れは希望があれば応じる予定であるが、何れもコロナ禍の影響実施が見送られている状況にある。地域高齢者グループの参加可能性を探って、チャンスがあれば新しい地域支援を受け入れる方策を展開してほしい。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ ボランティア受入れについて、登録手続、ボランティアの配置、事前説明等に関する項目が記載されたマニュアルを整備している。
			<input type="checkbox"/>	エ ボランティアに対して子どもとの交流を図る視点等で必要な研修、支援を行っている。
			<input type="checkbox"/>	オ 学校教育への協力を行っている。
II-4-(2) 関係機関との連携が確保されている。		自己評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点(該当する場合は□にチェック)
25	① 保育所として必要な社会資源を明確にし、関係機関等との連携が適切に行われている。	b	<input checked="" type="checkbox"/>	ア 当該地域の関係機関・団体について、個々の子ども・保護者の状況に対応できる社会資源を明示したリストや資料を作成している。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ 職員会議で説明するなど、職員間で情報の共有化が図られている。
	SDG's に関する取組を今年開始に当たり園長より全職員にプロジェクトチームを作る旨の発表をし説明している。保育環境の整備という観点から、今秋には運動会・マラソン大会会場として皇子が丘公園運動場を借用した際の清掃あるいはなぎさ公園の清掃等、SDG's を意識して職員一同清掃作業に参加した。社会福祉協議会とは常に連携し情報交換を維持している。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 関係機関・団体と定期的な連絡会等を行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ 地域の関係機関・団体の共通の問題に対して、解決に向けて協働して具体的な取組を行っている。
			<input type="checkbox"/>	オ 地域に適切な関係機関・団体がない場合には、子ども・保護者のアフターケア等を含め、地域でのネットワーク化に取り組んでいる。
			<input checked="" type="checkbox"/>	カ 家庭での虐待等権利侵害が疑われる子どもへの対応について、要保護児童対策地域協議会への参画、児童相談所など関係機関との連携が図られている。(保育所)

II-4-(3) 地域の福祉向上のための取組を行っている。		自己 評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点(該当する場合は□にチェック)
26	① 保育所が有する機能を地域に還元している。	b	<input checked="" type="checkbox"/>	ア 保育所のスペースを活用して地域の保護者や子ども等との交流を意図した取組を行っている。
	判断した理由・特記事項等		<input type="checkbox"/>	イ 保育所の専門性や特性を活かし、地域の保護者や子ども等の生活に役立つ講演会や研修会等を開催して、地域へ参加を呼びかけている。
	日祝日保育、一時預かり、病児保育などは、継続的に実施しており、大きな地域貢献となっている。保育園のもつ機能そのままに展開できるのは未就園児の親子に対する支援で、本園ではさんさん広場、チャームカフェを開いて、園庭の解放や園内での遊びを体験し、保育園入園の知識も提供する場となっていたが、コロナ禍により今年度は実施できない状態が続いている。		<input type="checkbox"/>	ウ 保育所の専門性や特性を活かした相談支援事業、子育て支援サークルへの支援等、地域ニーズに応じ地域の保護者や子ども等が自由に参加できる多様な支援活動を行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ 災害時の地域における役割等について確認がなされている。
			<input type="checkbox"/>	オ 多様な機関等と連携して、社会福祉分野に限らず地域の活性化やまちづくりに貢献している。
27	② 地域の福祉ニーズにもとづく公益的な事業・活動が行われている。	b	<input checked="" type="checkbox"/>	ア 保育所の機能を地域に還元することなどを通じて、地域の福祉ニーズの把握に努めている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ 民生委員・児童委員等と定期的な会議を開催するなどによって、具体的な福祉ニーズの把握に努めている。
	社会福祉協議会との連携で、情報交換の中から今後生まれる要素は大きいと思われるが、園自体の持てる能力特性を生かすことが中心になろう。現在行っている病児保育は、専門の看護師・保育士が担当し、病児室5室を用意し年間150名を超える延べ人数で地域貢献を果たしている。第三者委員の中に民生児童委員の協力もあり、そのことが地域の方に安心感を与えている。具体的な活動に発展していくのは今後の段階であろう。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 地域住民に対する相談事業を実施するなどを通じて、多様な相談に応じる機能を有している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ 関係機関・団体との連携にもとづき、具体的な福祉ニーズの把握に努めている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ 把握した福祉ニーズにもとづいて、法で定められた社会福祉事業にとどまらない地域貢献に関わる事業・活動を実施している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	カ 把握した福祉ニーズにもとづいた具体的な事業・活動を、計画等で明示している。

III 適切な福祉サービスの実施

III-1 利用者本位の福祉サービス

III-1-(1) 利用者を尊重する姿勢が明示されている。		自己 評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点(該当する場合は□にチェック)
28	① 子どもを尊重した保育について共通の理解をもつための取組を行っている。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア 理念や基本方針に、子どもを尊重した保育の実施について明示し、職員が理解し実践するための取組を行っている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ 子どもを尊重した保育の提供に関する「倫理綱領」や規程等を策定し、職員が理解し実践するための取組を行っている。
	全体的な計画に一人一人を尊重した保育理念・方針を掲げ、自主性を重んじた保育を行っている。組織の中で勉強会や研修なども行い、子どもの尊重や基本的な人権への理解と実践に努めている。また会議の前に情報だけでなく、保育士として困っていること悩んでいることも、共有して問題解決に向けている。3歳児からは英語教育を取り入れ文化の違い等にも力を入れた教育を行っている。5歳児の卒園の出し物の内容は子どもたちが話し合いによりお互いの意見を受け入れながら決定できるように保育者は寄り添って指導している。また、性差についても”自分の身体を大事にできる”というところを重点におき保育に取り入れている。(身体計測時のパーテーション利用、被服の自由選択等)		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 子どもを尊重した保育に関する基本姿勢が、保育の標準的な実施方法等に反映されている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ 子どもの尊重や基本的な人権への配慮について、組織で勉強会・研修を実施している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ 子どもの尊重や基本的な人権への配慮について、定期的に状況の把握・評価等を行い、必要な対応を図っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	カ 子どもが互いを尊重する心を育てるための具体的な取組を行っている。(保育所)
			<input checked="" type="checkbox"/>	キ 性差への先入観による固定的な対応をしないように配慮している。(保育所)
			<input checked="" type="checkbox"/>	ク 子どもの人権、文化の違い、互いに尊重する心について、その方針等を保護者に示すとともに、保護者も理解を図る取組を行っている。(保育所)
29	② 子どものプライバシー保護等の権利擁護に配慮した保育が行われている。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア 子どものプライバシー保護について、規程・マニュアル等が整備され、職員の理解が図られている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ 子どもの虐待防止等の権利擁護について、規程・マニュアル等が整備され、職員の理解が図られている。
	プライバシー保護のマニュアルを作成している。子どもの人権に関わる身体計測という点では、子どもが自分の体を大事にするという事を理解し行なう事が出来るよう、看護師も交えて研修を行い、保育の中でも講習を行っている。家庭の事情、状況によって他の家庭と違うという場面があった時には、その事実に対応出来るように保育内容の中で対応をしている。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 子どもプライバシー保護と虐待防止に関する知識、社会福祉事業に携わる者としての姿勢・責務、利用者のプライバシー保護や権利擁護に関する規程・マニュアル等について、職員に研修を実施している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ 一人ひとりの子どもにとって、生活の場にもふさわしい快適な環境を提供し、子どものプライバシーを守るよう設備等の工夫を行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ 子ども・保護者にプライバシー保護と権利擁護に関する取組を周知している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	カ 規程・マニュアル等にもとづいた保育が実施されている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	キ 不適切な事案が発生した場合の対応方法等が明示されている。
III-1-(2) 福祉サービスの提供に関する説明と同意(自己決定)が適切に行われている。		自己 評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点(該当する場合は□にチェック)
30	① 利用希望者に対して保育所選択に必要な情報を積極的に提供している。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア 理念や基本方針、保育の内容や保育所の特性等を紹介した資料を、公共施設等の多くの人が入手できる場所に置いている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ 保育所を紹介する資料は、言葉遣いや写真・図・絵の使用等で誰にでもわかるような内容にしている。
	ホームページには詳細を載せており、入園のおしりは当園の入り口や行政窓口にも置いている。見学者にも分かりやすい説明を心掛けている。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 保育所の利用希望者については、個別に丁寧な説明を実施している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ 見学等の希望に対応している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ 利用希望者に対する情報提供について、適宜見直しを実施している。

31	② 保育の開始・変更にあたり保護者等にわかりやすく説明している。	b	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	保育の開始及び保育内容の変更時の説明と同意にあたっては、保護者等の意向に配慮している。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ	保育の開始・変更時には、保護者等がわかりやすいように工夫した資料を用いて説明している。
	保育の開始時に大きく変わるところは、入園のしおりに記載し、説明もしているが、細かい変更事項については保護者の了承は得ていない。保育の開始、変更時だけでなく、保育内容や行事の変更時にはトラブル回避のためにも書面で通知する核心がけて欲しい。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	説明にあたっては、保護者等が理解しやすいような工夫や配慮を行っている。
			<input type="checkbox"/>	エ	保育の開始・変更時には、保護者等の同意を得たうえでその内容を書面で残している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ	特に配慮が必要な保護者への説明についてルール化され、適正な説明、運用が図られている。
32	③ 保育所等の変更や家庭への移行等にあたり保育の継続性に配慮した対応を行っている。	b	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	保育所等の変更にあたり、保育の継続性に配慮した手順と引継ぎ文書を定めている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ	保育所の利用が終了した後も、保育所として子どもや保護者等が相談できるように担当者や窓口を設置している。
	変更には保育継続に必要な手順と引継ぎ文章を作成している。利用終了後も、保護者に対して相談できる体制を期待したい。		<input type="checkbox"/>	ウ	保育所の利用が終了した時に、子どもや保護者等に対し、その後の相談方法や担当者について説明を行い、その内容を記載した文書を渡している。
Ⅲ-1-(3) 利用者満足の上昇に努めている。		自己評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点(該当する場合は□にチェック)	
33	① 子どもの満足の上昇を目的とする仕組みを整備し、取組を行っている。	b	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	日々の保育のなかで、子どもの満足を把握するように努めている。(保育所)
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ	保護者に対し、利用者満足に関する調査が定期的に行われている。(保育所)
	保護者へのアンケート調査では、回答者全員が園の保育に満足しているという結果がでた。第三者評価機関としては初めての経験である。これは一人ひとりの子ども達の自発性を尊重し、子どもの望むポイントを理解して行く、檸檬会の理念・保育方針・環境整備に加えて園の運営マネジメント・職員に対する職場環境整備等そのものを実現しようとする全職員の努力の結果がもたらしたものである。子ども第一のスローガンで、体制を整えて前進している当園の成果が、益々大きくなることを期待したい。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	保護者への個別の相談面接や聴取、保護者懇談会が、利用者満足を把握する目的で定期的に行われている。(保育所)
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ	職員等が、利用者満足を把握する目的で、保護者会等に出席している。(保育所)
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ	利用者満足に関する調査の担当者等の設置や、把握した結果を分析・検討するために、検討会議の設置等が行われている。(保育所)
			<input checked="" type="checkbox"/>	カ	分析・検討の結果にもとづいて具体的な改善を行っている。(保育所)
Ⅲ-1-(4) 利用者が意見等を述べやすい体制が確保されている。		自己評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点(該当する場合は□にチェック)	
34	① 苦情解決の仕組みが確立しており、周知・機能している。	b	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	苦情解決の体制(苦情解決責任者の設置、苦情受付担当者の設置、第三者委員の設置)が整備されている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ	苦情解決の仕組みをわかりやすく説明した掲示物が掲示され、資料を保護者等に配布し説明している。
	説明⇒体制⇒設置⇒対策⇒フィードバックに関しての、求める資質に関しては総合判断のツールとしての改善が必要と考えている。保護者の満足度は千者万別であると考え、苦情に対して前向きな姿勢を示している。しかし保護者から園への苦情は伝えにくいとして、アンケート結果でも意見、相談が出来にくいという回答があった。コミュニケーションの機会を増やし、苦情や相談が伝えやすいよう改善対策をお願いする。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	苦情記入カードの配布やアンケート(匿名)を実施するなど、保護者等が苦情を申し出しやすい工夫を行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ	苦情内容については、受付と解決を図った記録が適切に保管している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ	苦情内容に関する検討内容や対応策については、保護者等に必ずフィードバックしている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	カ	苦情内容及び解決結果等は、苦情を申し出た保護者等に配慮したうえで、公表している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	キ	苦情相談内容にもとづき、保育の質の向上に関わる取組が行われている。
35	② 保護者が相談や意見を述べやすい環境を整備し、保護者等に周知している。	b	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	保護者が相談したり意見を述べたりする際に、複数の方法や相手を自由に選べることをわかりやすく説明した文書を作成している。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ	保護者等に、その文章の配布やわかりやすい場所に掲示する等の取組を行っている。
	相談窓口は明確にし相談室は確保しているが、保護者の声が上げやすい工夫し、その声を生かす努力をして欲しい。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	相談しやすい、意見を述べやすいスペースの確保等の環境に配慮している。
36	③ 保護者からの相談や意見に対して、組織的かつ迅速に対応している。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	相談や意見を受けた際の記録の方法や報告の手順、対応策の検討等について定めたマニュアル等を整備している。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ	対応マニュアル等の定期的な見直しを行っている。
	設問に対しては迅速に対応している。設備への苦情があったときには素早く対応し改善処置を取っている。例として、入り口で靴下が汚れるとの苦情があったので、すぐにマットを引き汚れないように対応した。現在はコロナやオミクロン対策で保護者が入室出来ないの、子どもの様子を毎日入り口の掲示板に貼っている。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	職員は、日々の保育の提供において、保護者が相談しやすく意見を述べやすいように配慮し、適切な相談対応と意見の傾聴に努めている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ	意見箱の設置、アンケートの実施等、保護者の意見を積極的に把握する取組を行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ	職員は、把握した相談や意見について、検討に時間がかかる場合に状況を速やかに説明することを含め迅速な対応を行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	カ	意見等にもとづき、保育の質の向上に関わる取組が行われている。
Ⅲ-1-(5) 安心・安全な福祉サービスの提供のための組織的な取組が行われている。		自己評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点(該当する場合は□にチェック)	
37	① 安心・安全な福祉サービスの提供を目的とするリスクマネジメント体制が構築されている。	b	<input type="checkbox"/>	ア	リスクマネジメントに関する責任者の明確化(リスクマネージャーの選任・配置)、リスクマネジメントに関する委員会を設置するなどの体制を整備している。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ	事故発生時の対応と安全確保について責任、手順(マニュアル)等を明確にし、職員に周知している。
	5月8日は防災安全の日として子どもたちが安心・安全に過ごすことが出来るように、保育環境、散歩コース等の見直しを行っている。毎月1日と15日を安全点検日として遊具や設備の点検を行っているヒヤリハットの取組は、実施しているが月により枚数が大きく変動している。主旨理解の徹底が尚必要で、その結果分析についても指示通りには至っていない。事故に関しては防犯カメラのデータを必要に応じて職員間での振り返り反省に映像を用いて再発予防に努めている。リスクマネジメント体制を整備され危機管理になお一層努めて頂きたい。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	子どもの安心と安全を脅かす事例の収集が積極的に行われている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ	収集した事例をもとに、職員の参画のもとで発生要因を分析し、改善策・再発防止策を検討・実施する等の取組が行われている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ	職員に対して、安全確保・事故防止に関する研修を行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	カ	事故防止策等の安全確保策の実施状況や実効性について、定期的に評価・見直しを行っている。

38	感染症の予防や発生時における子どもの安全確保のための体制を整備し、取組を行っている。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	感染症対策について、責任と役割を明確にした管理体制が整備されている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ	感染症の予防と発生時等の対応マニュアル等を作成し、職員に周知徹底している。
	学校・保育園において予防すべき感染症の研修に看護師が参加し、職員会議で報告し情報共有している。感染症対策マニュアルを作成している。嘔吐処理の研修を年4回行っているが、リモート調査中に園児の嘔吐があり、その嘔吐の処理を看護師が行った為このような時は看護師が対応しているのですかと問うと「全職員が研修を受けており誰でも処理できる体制になっています」との説明があった。コロナ禍において職員、幼児クラスの子どもたち、2歳児も出来る子はマスク着用、手洗い、室内の換気を行い感染防止に努めている。毎月のほけんだよりにみらい園の前月分の感染状況を記載して保護者に情報を提供共有している。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	担当者等を中心にして、定期的に感染症の予防や安全確保に関する勉強会等を開催している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ	感染症の予防策が適切に講じられている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ	感染症の発生した場合には対応が適切に行われている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	カ	感染症の予防と発生時等の対応マニュアル等を定期的に見直している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	キ	保護者への情報提供が適切になされている。(保育所)
39	③ 災害時における子どもの安全確保のための取組を組織的に行っている。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	災害時の対応体制が決められている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ	立地条件等から災害の影響を把握し、建物・設備類、保育を継続するために必要な対策を講じている。
	避難訓練年間計画を作成して毎月避難訓練を実施している。9月26日は入居しているマンション合同での訓練で、住民と職員も一緒に水運びを行ない、11月26日は引き渡し訓練を保護者参加で実施した。防災用の備蓄品として水・アルファ米、ビーフカレー・カセットコンロ等3日分目の備蓄をしている。防災頭巾等は各クラスの保育室に設置している。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	子ども、保護者及び職員の安否確認の方法が決められ、すべての職員に周知されている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ	食料や備品類等の備蓄リストを作成し、管理者を決めて備蓄を整備している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ	防災計画等整備し、地元の行政をはじめ、消防署、警察、自治会、福祉関係団体等と連携するなど、体制をもって訓練を実施している。

Ⅲ-2 福祉サービスの質の確保

Ⅲ-2-(1) 提供する福祉サービスの標準的な実施方法が確立している。		自己評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点(該当する場合は□にチェック)	
40	① 保育について標準的な実施方法が文書化され福祉サービスが提供されている。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	標準的な実施方法が適切に文書化されている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ	標準的な実施方法には、子どもの尊重、プライバシーの保護や権利擁護に関わる姿勢が明示されている。
	乳児育児手順は文書化し、乳児会議で手順の再確認を行うため手順書を読み上げ、保育者が子どもに対して同じ関わりを持つことが大切と共通理解を図っている。幼児に対して発達状況に応じた対応手順を法人本部からのリリースで各クラス別にパソコンやスマートフォン等で職員がいつでも見られ、即刻保育に生かせるように取り組んでいる。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	標準的な実施方法について、研修や個別の指導等によって職員に周知徹底するための方策を講じている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ	標準的な実施方法にもとづいて実施されているかどうかを確認する仕組みがある。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ	標準的な実施方法により、保育実践が画一的なものとなっていない。(保育所)
41	② 標準的な実施方法について見直しをする仕組みが確立している。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	保育の標準的な実施方法の検証・見直しに関する時期やその方法が組織で定められている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ	保育の標準的な実施方法の検証・見直しが定期的実施されている。
	乳児会議で育児手順に基いて保育の振り返りを行い、各部会で環境、保育の内容について検証、見直しを行い保育に反映している。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	検証・見直しにあたり、指導計画の内容が必要に応じて反映されている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ	検証・見直しにあたり、職員や保護者等からの意見や提案が反映されるような仕組みになっている。
Ⅲ-2-(2) 適切なアセスメントにより福祉サービス実施計画が策定されている。		自己評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点(該当する場合は□にチェック)	
42	① アセスメントにもとづく指導計画を適切に策定している。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	指導計画策定の責任者を設置している。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ	アセスメント手法が確立され、適切なアセスメントが実施されている。
	指導計画責任者は主任として年間指導計画を作成し、クラス指導計画は保育経過記録、児童票にて子どもの発育状況や生活状況を把握し、各担任保育士が記入してそれを乳児リーダー、幼児リーダー、最終主任が確認している。一人ひとりに寄り添う保育を行い必要に応じて、看護師、栄養士の意見を聞いて指導計画に反映させている。配慮が必要な子どもには、保護者の思いや意向に配慮し、市の巡回相談や専門機関からの助言を受け個別支援計画に反映している。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	さまざまな職種の関係職員、必要に応じて保育所以外の関係者が参加して、アセスメント等に関する協議を実施している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ	全体的な計画にもとづき、指導計画が策定されている。(保育所)
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ	子どもと保護者等の具体的なニーズ等が、個別の指導計画等に明示されている。(保育所)
			<input checked="" type="checkbox"/>	カ	計画の策定にあたり、さまざまな職種の関係職員、必要に応じて保育所以外の関係者が参加しての合議、保護者の意向把握と同意を含んだ手順を定めて実施している。(保育所)
			<input checked="" type="checkbox"/>	キ	指導計画にもとづく保育実践について、振り返りや評価を行う仕組みが構築され、機能している。(保育所)
			<input checked="" type="checkbox"/>	ク	支援困難ケースへの対応について検討し、積極的かつ適切な保育の提供が行われている。(保育所)
43	② 定期的に指導計画の評価・見直しを行っている。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	指導計画の見直しについて、見直しを行う時期、検討会議の参加職員、保護者の意向把握と同意を得るための手順等、組織的な仕組みを定めて実施している。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ	見直しによって変更した指導計画の内容を、関係職員に周知する手順を定めて実施している。
	乳児は毎日の生活記録、幼児はグループ毎の日誌により日々の評価反省により週案、月案を評価反省し次月につなげている。年間指導計画は年2回見直しを行っている。保護者の意向把握に努め計画にも反映されることを期待したい。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	指導計画を緊急に変更する場合の仕組みを整備している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ	指導計画の評価・見直しにあたっては、標準的な実施方法に反映すべき事項、子ども・保護者のニーズ等に対する保育・支援が十分でない状況等、保育の質の向上に関わる課題等が明確にされている。

Ⅲ-2-(3) 福祉サービス実施の記録が適切に行われている。		自己評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点(該当する場合は□にチェック)	
44	① 子どもに関する保育の実施状況の記録が適切に行われ、職員間で共有化されている。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	子どもの発達状況や生活状況等を、保育所が定めた統一した様式によって把握し記録している。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ	個別の指導計画等にもとづく保育が実施されていることを記録により確認することができる。
	子どもの発達の姿や生活状況の記録は個別指導計画に、配慮を要する子どもは個別支援計画に記載し、子どもの記録は全て児童票に記載している。毎月の乳児、幼児、リーダー、職員会議で職員間の共有を図っている。各クラスにパソコンを設置し、保護者からの連絡、園内の共有ファイルをパソコンにて見る事が出来き、業務改善につながる取り組みを行っている。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	記録する職員で記録内容や書き方に差異が生じないように、記録要領の作成や職員への指導等の工夫をしている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ	保育所における情報の流れが明確にされ、情報の分別や必要な情報が的確に届くような仕組みが整備されている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ	情報共有を目的とした会議の定期的な開催等の取組がなされている。
45	② 子どもに関する記録の管理体制が確立している。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	個人情報保護規程等により、子どもの記録の保管、保存、廃棄、情報の提供に関する規定を定めている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ	個人情報の不適正な利用や漏えいに対する対策と対応方法が規定されている。
	就業規則「業務上知り得た利用者データ等の個人情報を開示、漏洩、持ち出ししたりしてはならない」と明記している。職員会議、リーダー会議において個人情報に関する対応について周知徹底を図っている。記録の廃棄はシュレッダーで処理、個人情報が記載されている書類は施錠できるロッカーで保管、電子データは持ち出さない等、子どもの写真を掲示する場合は事前に保護者の同意と許可を得る。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	記録管理の責任者が設置されている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ	記録の管理について個人情報保護の観点から、職員に対し教育や研修が行われている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ	職員は、個人情報保護規程等を理解し、遵守している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	カ	個人情報の取扱いについて、保護者等に説明している。

レイモンドみらい園 調査結果報告書

【内容評価基準】

A-1 保育内容

A-1-(1) 保育課程の編成		自己評価結果	評価の着眼点(該当する場合は□にチェック)
1	① 保育所の理念、保育の方針や目標に基づき、子どもの心身の発達や家庭及び地域の実態に応じて全体的な計画を編成している。	a	<input checked="" type="checkbox"/> ア 全体的な計画は、児童憲章、児童の権利に関する条約、児童福祉法、保育所保育指針などの趣旨をとらえて編成している。 <input checked="" type="checkbox"/> イ 全体的な計画は、保育所の理念、保育の方針や目標に基づいて編成している。 <input checked="" type="checkbox"/> ウ 全体的な計画は、子どもの発達過程、子どもと家庭の状況や保育時間、地域の実態などを考慮して編成している。 <input checked="" type="checkbox"/> エ 全体的な計画は、保育に関わる職員が参画して編成している。 <input checked="" type="checkbox"/> オ 全体的な計画は、定期的に評価を行い、次の編成に生かしている。
判断した理由・特記事項等			
全体的な計画は、法人共通の保育・方針・目標や保育指針をベースに全職員が参画して作成している。見直しについても毎年全職員参加で行い、今年度から指導員付きの温室プール教室利用を実現させている			
A-1-(2) 環境を通して行う保育、養護と教育の一体的		自己評価結果	評価の着眼点(該当する場合は□にチェック)
2	① 生活にふさわしい場として、子どもが心地よく過ごすことのできる環境を整備している。	b	<input checked="" type="checkbox"/> ア 室内の温度、湿度、換気、採光、音などの環境は、常に適切な状態に保持している。 <input checked="" type="checkbox"/> イ 保育所内外の設備・用具や寝具の衛生管理に努めている。 <input checked="" type="checkbox"/> ウ 家具や遊具の素材・配置等の工夫をしている。 <input checked="" type="checkbox"/> エ 一人ひとりの子どもが、くつろいだり、落ち着ける場所がある。 <input checked="" type="checkbox"/> オ 食事や睡眠のための心地よい生活空間が確保されている。 <input checked="" type="checkbox"/> カ 手洗い場・トイレは、明るく清潔で、子どもが利用しやすい設備を整え、安全への工夫がされている。
判断した理由・特記事項等			
実行委員5名で年2回環境スケールを数値化し見直しを行っている。コロナウイルス対策で使いすてのペーパータオルやウェットティッシュ、食事時にはパーテーションを設置。マスクは2歳児は自由。3歳児からはマスクの協力を依頼し、換気、室温、加湿に留意している。室内2部屋に分け、さらに4コーナーに区分けして子ども達が主体的に遊べる環境を整備している。月2回の安全点検で安全確認し、修理箇所があれば修理している。布団は保護者の要望に合わせ貸布団も契約している。			
3	② 一人ひとりの子どもを受容し、子どもの状態に応じた保育を行っている。	b	<input checked="" type="checkbox"/> ア 子どもの発達と発達過程、家庭環境等から生じる一人ひとりの子どもの個人差を十分に把握し、尊重している。 <input checked="" type="checkbox"/> イ 子どもが安心して自分の気持ちを表現できるように配慮し、対応している。 <input checked="" type="checkbox"/> ウ 自分を表現する力が十分でない子どもの気持ちをくみとろうとしている。 <input checked="" type="checkbox"/> エ 子どもの欲求を受けとめ、子どもの気持ちにそって適切に対応している。 <input checked="" type="checkbox"/> オ 子どもに分かりやすい言葉づかいで、おだやかに話している。 <input checked="" type="checkbox"/> カ せかす言葉や制止させる言葉を不必要に用いないようにしている。
判断した理由・特記事項等			
乳児には育児担当制で一人一人の思いに寄り添い発達を援助しながら見守り保育している。取り合いすることもなく、各自がお気に入りの牛乳パックで作った自動車に乗り、バイバイと手を振り出発する様子を保育士は笑顔で受け止め手を振って見守っている。幼児クラスでは子どもの自主性を大切にコーナー保育を行い、夫々好きな玩具で自由に遊んでいる。遊びで作った作品は1人2個までを飾ることが出来、金曜日にはかたづけるというルールも自分たちで決めている。卒園の劇は自分達で絵本の中から決め、配役やセリフも自分たちで考えている。大人とは違う子どもの発想を尊重して、自発的に活動する様子を保育士は見守りサポートしている。			
4	③ 子どもが基本的な生活習慣を身につけることのできる環境の整備、援助を行っている。	a	<input checked="" type="checkbox"/> ア 一人ひとりの子どもの発達に合わせて、生活に必要な基本的な生活習慣を身につけられるよう配慮している。 <input checked="" type="checkbox"/> イ 基本的な生活習慣の習得にあたっては、子どもが自分でやろうとする気持ちを尊重して援助を行っている。 <input checked="" type="checkbox"/> ウ 基本的な生活習慣の習得にあたっては、強制することなく、一人ひとりの子どもの主体性を尊重している。 <input checked="" type="checkbox"/> エ 一人ひとりの子どもの状態に応じて、活動と休息のバランスが保たれるように工夫している。 <input checked="" type="checkbox"/> オ 基本的な生活習慣を身につけることの大切さについて、子どもが理解できるように働きかけている。
判断した理由・特記事項等			
休息スペースが各クラスにあり、園児の体調に応じて自由に使用し、体調不良の時は看護師が側で見守る体制が出来ている。乳児クラスでは自宅と同じマグカップを使用し家庭と同じリズムで過ごせるように努めている。0歳児の食事時には介助もするが、フォーク、スプーンを使えるまで急がせず、発達にあわせて見守り指導している。			
5	④ 子どもが主体的に活動できる環境を整備し、子どもの生活と遊びを豊かにする保育を展開している。	a	<input checked="" type="checkbox"/> ア 子どもが自主的・自発的に生活と遊びができる環境を整備している。 <input checked="" type="checkbox"/> イ 子どもが自発性を発揮できるよう援助している。 <input checked="" type="checkbox"/> ウ 遊びの中で、進んで身体を動かすことができるよう援助している。 <input checked="" type="checkbox"/> エ 戸外で遊ぶ時間や環境を確保している。 <input checked="" type="checkbox"/> オ 生活と遊びを通して、友だちなど人間関係が育まれるよう援助している。 <input checked="" type="checkbox"/> カ 子どもたちが友だちと協同して活動できるよう援助している。 <input checked="" type="checkbox"/> キ 社会的ルールや態度を身につけていくよう配慮している。 <input checked="" type="checkbox"/> ク 身近な自然とふれあうことができるよう工夫している。 <input checked="" type="checkbox"/> ケ 地域の人たちに接する機会、社会体験が得られる機会を設けている。 <input checked="" type="checkbox"/> コ 様々な表現活動が自由に体験できるよう工夫している。
判断した理由・特記事項等			
自主性・主体性をはぐむコーナー保育を取り入れている。近隣の商店街で菜園の苗やクッキング材料を購入するなど交流の機会を持っている。乳児クラスでは、側面には発達に応じた手先を使う造形物があり、保育室の床には大きな道路が描かれており、各ボックスの上にも道路の絵が書かれていた。座って遊ぶ子、立って遊ぶ子とその子のお気に入りの遊び方で車や、ぬいぐるみ人形など好きな物を好きなように動かして遊んでいる。保育士で作るプロジェクトチームによって指導した物が色々な部屋、壁に作品として工夫して飾られており、自主性を重んじた作品づくりの保育指導は素晴らしい。園児車で外出時に出会う近所の人たちには、保育士が率先して挨拶をすると、園児たちも元気に挨拶を交わしている。			

6	乳児保育(0歳児)において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	0歳児が、長時間過ごすことに適した生活と遊び及び環境への工夫がされている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ	0歳児が、安心して、保育士等と愛着関係(情緒の安定)が持てるよう配慮している。
	育児担当保育制で一人一人に細やかなかわりを持ち夫々の思いを受け止めながら安心して過ごせるように配慮している。連絡帳には保護者の子どもへの成長に関して、きめ細かく成長の報告(急がせなくても、お母様の愛情を豊かに受けている〇〇さんは自然にありがとうの言葉を言い出していますよ)し、保護者からの感謝の言葉が帰る等、丁寧に保護者の気持ちに寄り添って保育している様子が伺える。抱っこされて穏やかな表情の0歳児達の姿が、本園の乳児保育のレベルの高さを象徴している。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	子どもの表情を大切に、応答的な関わりをしている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ	0歳児が、興味と関心を持つことができる生活と遊びへの配慮がされている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ	0歳児の発達過程に応じて、必要な保育を行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	カ	0歳児の生活と遊びに配慮し、家庭との連携を密にしている。
7	3歳未満児(1・2歳児)の保育において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	b	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	一人ひとりの子どもの状況に応じ、子どもが自分でしようとする気持ちを尊重している。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ	探索活動が十分に行えるような環境を整備している。
	環境整備、事故防止のために月2回の担当保育士による定期点検を行っている。また成長に合わせた環境整備を心がけている。月齢に合わせて「ブロックやままごと」と、子どもの興味、成長を促す玩具を選んでいく。噛みつきが出てくる子どもには保育士が付き添い、言葉で自分の気持ちや感情を伝えられない子どもの気持ちに寄り添い、友達のかかわり方に仲立ちをし寄り添って保育を行っている。子どもの自我、自己主張をうのみにせず受け止めながら「わがままか、正しい事か」を把握して指導に導いている。保護者に対しては、日々の連絡は連絡帳でのやり取りや、送迎時なるべく伝えるようにし、必要な場合は懇談を行うなどの配慮をしている。環境スケールを通して関わりを見直している。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	子どもが安心して遊びを中心とした自発的な活動ができるよう、保育士等が関わっている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ	子どもの自我の育ちを受け止め、保育士等が適切な関わりをしている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ	保育士等が、友だちとの関わりの中立ちをしている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	カ	様々な年齢の子どもや、保育士以外の大人との関わりを図っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	キ	一人ひとりの子どもの状況に応じ、家庭と連携した取組や配慮がされている。
8	3歳以上児の保育において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	b	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	3歳児の保育に関して、集団の中で安定しながら、遊びを中心とした興味関心のある活動に取り組めるような環境を整え、保育士等が適切に関わっている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ	4歳児の保育に関して、集団の中で自分の力を発揮しながら、友だちとともに楽しみながら遊びや活動に取り組めるような環境を整え、保育士等が適切に関わっている。
	子ども達の自主的な縦割り遊び活動が自然に発生し、年齢の異なる子ども同志が、思いやりを持ち協力する姿が見られた。保幼小の連絡会議実施や研修会に参加しているが、コロナ禍の為5.5交流や見学が実施出来ていない。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	5歳児の保育に関して、集団の中で一人ひとりの子どもの個性が活かされ、友だちと協力して一つのことをやり遂げるといった遊びや活動に取り組めるような環境を整え、保育士等が適切に関わっている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ	子どもの育ちや取り組んできた協同的な活動等について、保護者や地域・就学先の小学校等に伝える工夫や配慮がされている。
9	障害のある子どもが安心して生活できる環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	b	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	建物・設備など、障害に応じた環境整備に配慮している
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ	障害のある子どもの状況に配慮した個別の指導計画を作成し、クラス等の指導計画と関連づけている。
	障害に応じた加配担当保育士を配置し、エレベーター、保育室のバリアフリー等整備している。子どもの状況や保護者の思いに配慮した個別支援計画を作成している。5歳児が英語のレッスンを受けている所をリモートで見学時、配慮を要する子どもは友達の中には入らず後ろの方で加配担当保育士とその子ペースに合わせて過ごしていたが、好きなリズム遊びが始まると自分から友達の中に入り遊ぶ姿が見られ、保育士が配慮を要する子ども一人ひとりに寄り添った保育を実施している姿が見られた。保護者とは日頃から育ちを伝え会い個別懇談も行い連携に努めている。巡回相談、ことばの教室、市の作業療法士等の関係機関から指導や助言を受け保護者と情報共有し支援に努めている。非常階段・通常利用階段では非常時には課題を残している		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	計画に基づき、子どもの状況と成長に応じた保育を行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ	子ども同士の間に関わりを配慮し、共に成長できるようにしている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ	保護者との連携を密にして、保育所での生活に配慮している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	カ	必要に応じて、医療機関や専門機関から相談や助言を受けている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	キ	職員は、障害のある子どもの保育について研修等により必要は知識や情報を得ている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	ク	保育所の保護者に、障害のある子どもの保育に関する適切な情報を伝えるための取組を行っている。
10	長時間にわたる保育のための環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	b	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	1日の生活を見通して、その連続性に配慮し、子ども主体の計画性をもった取組となっている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ	家庭的でゆったりと過ごすことができる環境を整えている。
	クラス月間指導計画の中に長時間保育の内容、目標を見直し設定する項目を設け実施している。16時から18時まではそれぞれのコーナーで過ごし、その後は以上児も1階に降りて、未満児とは別室にて過ごし、17時30分頃せんべい、ビスケット等の軽食の提供を楽しんでいる。降園時の引継ぎノートに伝言、伝達を記載して、引き渡しの保育士がチェックしているが、氏名が未記入となっている。引継ぎ時のトラブルを防ぐために氏名記入が望ましい。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	子どもの状況に応じて、おだやかに過ごせるよう配慮している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ	年齢の異なる子どもと一緒に過ごすことに配慮している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ	保育時間の長い子どもに配慮した食事・おやつ等の提供を行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	カ	子どもの状況について、保育士間の引継ぎを適切に行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	キ	担当の保育士と保護者との連携が十分にとれるように配慮している。
11	小学校との連携、就学を見通した計画に基づく、保育の内容や方法、保護者との関わりに配慮している	b	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	計画の中に小学校との連携や就学に関連する事項が記載され、それに基づいた保育が行われている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ	子どもが、小学校以降の生活について見通しを持てる機会が設けられている。
	全体的な計画の中に小学校との連携や就学に向けた取り組みを明記している。コロナ禍において5.5交流は中止となっているが、3階の学童保育の子どもたちと触れ合い遊ぶ機会があり小学校での様子も伝わる。インターネットで小学校の様子を調べ1月から小学校に向けての、当番活動、片づけ方等保育に取り入れている。小学校との交流について映像を利用するなどの工夫を期待したい。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	保護者が、小学校以降の子ども生活について見通しを持てる機会が設けられている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ	保育士等と小学校教員との意見交換、合同研修を行うなど、就学に向けた小学校との連携を図っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ	施設長の責任のもとに関係する職員が参画し、保育所児童保育要録を作成している。

A-1-(3) 健康管理		自己 評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点(該当する場合は口)にチェック)
12	① 子どもの健康管理を適切に行っている。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア 子どもの健康管理に関するマニュアルがあり、それに基づき一人ひとりの子どもの心身の健康状態を把握している。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ 子どもの体調悪化・けがなどについては、保護者に伝えるとともに、事後の確認をしている。
	保健年間計画に基づいて健康管理マニュアルを作成して看護師を中心に子どもたちの健康管理を行っている。登園前毎朝体調チェックカードを各クラスでチェックしていつもと変わった事が書いている。保護者からのメモがあれば、看護師、主任に報告して情報共有している。体調不良時は必ず口頭で伝えてもらう。怪我、事故等で受診を要する時は、看護師、担任保育士が付き添い、主任が家族に連絡する体制を取っている。ほけんだよりを、毎月保護者に配布して健康に関する取り組みや感染症対策等の情報を提供している。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 子どもの保健に関する計画を作成している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ 一人ひとりの子どもの健康状態に関する情報を、関係職員に周知・共有している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ 既往症や予防接種の状況など、保護者から子どもの健康に関わる必要な情報が常に得られるように努めている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	カ 保護者に対し、保育所の子どもの健康に関する方針や取組を伝えている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	キ 職員に乳幼児突然死症候群(SIDS)に関する知識を周知し、必要な取組を行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	ク 保護者に対し、乳幼児突然死症候群(SIDS)に関する必要な情報提供をしている。
13		健康診断・歯科健診の結果を保育に反映している。	a	<input checked="" type="checkbox"/>
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ 健康診断・歯科健診の結果を保健に関する計画等に反映させ、保育が行われている。
	健康診断の結果は保護者、クラス担任に報告している。検診後は、歯磨きの大切さを話している。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 家庭での生活に生かされるよう保育に有効に反映されるよう、健康診断・歯科健診の結果を保護者に伝えている。
14	③ アレルギー疾患、慢性疾患等のある子どもについて、医師からの指示を受け適切な対応を行っている	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア アレルギー疾患のある子どもに対して、「保育所におけるアレルギー対応ガイドライン」をもとに、子どもの状況に応じた適切な対応を行っている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ 慢性疾患等のある子どもに対して、医師の指示のもと、子どもの状況に応じた適切な対応を行っている。
	入園時アレルギー調査を行い、アレルギー、疾患毎に分けて誰が見ても分かるようにファイルに貼っている。除去食については医師の診断書を基に保護者、看護師、保育士で面談を行なっている。食事時個別の机で色も別にした専用トレイに名前、除去食の品名を明記した名札を置き保育士が確認して誤食防止に努めている。専用のトレイを下膳用に使用しないよう食器を洗う際にはアレルギー専用のスポンジを使用している。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 保護者との連携を密にして、保育所での生活に配慮している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ 食事の提供等において、他の子どもたちとの相違に配慮している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ 職員は、アレルギー疾患、慢性疾患等について研修等により必要は知識・情報を得たり、技術を習得している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	カ 他の子どもや保護者にアレルギー疾患、慢性疾患等についての理解を図るための取組を行っている。
A-1-(4) 食事		自己 評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点(該当する場合は口)にチェック)
15	① 食事を楽しむことができるよう工夫をしている。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア 食に関する豊かな経験ができるよう、保育の計画に位置づけ取組を行っている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ 子どもが楽しく、落ち着いて食事をとれる環境・雰囲気づくりの工夫をしている。
	食育計画の中には、菜園計画も組み込まれており、野菜の植え込みから収穫まで体験している。毎年、焼き芋大会は楽しみの一つになっている。年長組では、不作の作物の原因を因鑑で調べ興味を広げている。給食の献立は、和食中心の一汁二菜を中心とし肉・魚料理のバランスの良い食事である。毎月郷土料理・季節の行事食・誕生会食等変化に富んだ楽しい給食時間を提供している。乳児クラスでは、離乳食からスプーンで自主的に食べられるようになるまでの発達段階に応じた食事援助と対応をしている。幼児組では、保育士が盛り分けた食事を、子ども達が自分のテーブルに運び配膳の手伝いをし、給食のメニュー紹介を確認してから食べ始めている。すべてのクラスで、お箸の使い方やマナーについての食指導も実施し食への関心を高めている。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 子どもの発達に合わせた食事の援助を適切に行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ 食器の材質や形などに配慮している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ 個人差や食欲に応じて、量を加減できるように工夫している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	カ 食べたいもの、食べられるものが少しでも多くなるよう援助している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	キ 子どもが、食について関心を深めるための取組を行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	ク 子どもの食生活や食育に関する取組について、家庭と連携している。
16		② 子どもがおいしく安心して食べることのできる食事を提供している。	a	<input checked="" type="checkbox"/>
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ 子どもの食べる量や好き嫌いなどを把握している。
	毎月の給食会議では、アレルギー食の確認やクラスの様子を共有し、給食スタッフと保育士との連携を大切にしている。会議の中では、翌月の行事食や郷土料理の説明をしっかりと伝達し、保育士も給食内容について把握できている。嗜好調査アンケートでは、「家庭でよく作る家庭料理」に魚料理や和食など給食でのメニューがあがっている。行事食では、冬至の南瓜や1月7日の七草おにぎりなど季節感にあふれた献立を提供している。毎日の給食は、調理責任者と2名のスタッフの連携で、仕事分担をしっかりと行い衛生管理の体制がなされた中で作業している。そんな中でも、できる限り子ども達の食事の様子を見る機会を多くとるようにしている。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 残食の調査記録や検査簿をまとめ、献立・調理の工夫に反映している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ 季節感のある献立となるよう配慮している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ 地域の食文化や行事食などを取り入れている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	カ 調理員・栄養士等が、食事の様子を見たり、子どもたちの話を聞いたりする機会を設けている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	キ 衛生管理の体制を確立し、マニュアルにもとづき衛生管理が適切に行われている。

A-2 子育て支援

A-2-(1) 家庭との緊密な連携		自己評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点(該当する場合は□にチェック)	
17	① 子どもの生活を充実させるために、家庭との連携を行っている。	b	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	連絡帳等により家庭との日常的な情報交換を行っている。
判断した理由・特記事項等			<input checked="" type="checkbox"/>	イ	保育の意図や保育内容について、保護者の理解を得る機会を設けている。
未満児は連絡帳で毎日情報交換行い、以上児は伝言、伝達がある時連絡ノートで対応している。写真を使ったお知らせとしてドキュメンテーションパネルを玄関に設置して、毎日の子どもの様子が送迎時に見られるように取り組んでいる。			<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	様々な機会を活用して、保護者と子どもの成長を共有できるよう支援をしている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ	家庭の状況、保護者との情報交換の内容を必要に応じて記録している。
A-2-(2) 保護者等の支援		自己評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点(該当する場合は□にチェック)	
18	① 保護者が安心して子育てができるよう支援を行っている。	b	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	日々のコミュニケーションにより、保護者との信頼関係を築く取組を行っている。
判断した理由・特記事項等			<input checked="" type="checkbox"/>	イ	保護者等からの相談に応じる体制がある。
保護者の様子によって園側から面談を持ち掛けたり保護者からの申し入れを受けて面談することをベースに考えて進めてきたが、コロナ禍により送迎場所も狭い場所に限定され、回数も減らしてきている。早く元通りに戻るよう、出来るだけの努力を期待したい。			<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	保護者の就労等の個々の事情に配慮して、相談に応じられるよう取組を行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ	保育所の特性を生かした保護者への支援を行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ	相談内容を適切に記録している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	カ	相談を受けた保育士等が適切に対応できるよう、助言が受けられる体制を整えている。
19	② 家庭での虐待等権利侵害の疑いのある子どもの早期発見・早期対応及び虐待の予防に努めている。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	虐待等権利侵害の兆候を見逃さないように、子どもの心身の状態、家庭での養育の状況について把握に努めている。
判断した理由・特記事項等			<input checked="" type="checkbox"/>	イ	虐待等権利侵害の可能性があると職員が感じた場合は、速やかに保育所内で情報を共有し、対応を協議する体制がある。
虐待マニュアルを基に他機関と連携を取りながら実施している。また、毎月対象家庭については報告書を提出し、情報提供している。児童虐待防止の手引きを整備し、気にかかる子については送迎時保護者の様子や子どもの表情など変化がないか観察し、日々の様子を見守りながら、職員間で情報の共有に努めている。他機関につないでいる子どもについては3日以上お休みが続いた場合は体重計測のみ実施している。コロナ禍において社会が様変わりし、困難ケースが増加している状況においてこれまで以上に子どもの見守りを期待したい。			<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	虐待等権利侵害となる恐れがある場合には、予防的に保護者の精神面、生活面の援助をしている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ	職員に対して、虐待等権利侵害が疑われる子どもの状態や行動などはじめ、虐待等権利侵害に関する理解を促すための取組を行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ	児童相談所等の関係機関との連携を図るための取組を行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	カ	虐待等権利侵害を発見した場合の対応等についてマニュアルを整備している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	キ	マニュアルにもとづく職員研修を実施している。

A-3 保育の質の向上

A-3-(1) 保育実践の振り返り(保育士等の自己評価)		自己評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点(該当する場合は□にチェック)	
20	① 保育士等が主体的に保育実践の振り返り(自己評価)を行い保育実践の改善や専門性の向上に努めている	b	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	保育士等が、記録や職員間の話し合い等を通じて、主体的に自らの保育実践の振り返り(自己評価)を行っている。
判断した理由・特記事項等			<input checked="" type="checkbox"/>	イ	自己評価にあたっては、子どもの活動やその結果だけでなく、子どもの心の育ち、意欲や取り組む過程に配慮している。
園長との個別面談を年4回行う中で、2回は個人別目標達成計画のチェック・見直し(自己評価)を行っている。保育園サービスの質向上の原点は全職員の能力向上、スキル向上に尽きるとの園長の指導や支援も加わっている。効率の良い会議方法や振り返りの実施を模索中である。			<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	保育士等の自己評価を、定期的に行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ	保育士等の自己評価が、互いの学び合いや意識の向上につながっている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ	保育士等の自己評価にもとづき、保育の改善や専門性の向上に取り組んでいる。
			<input checked="" type="checkbox"/>	カ	保育士等の自己評価を、保育所全体の保育実践の自己評価につなげている。